



いつしかに野菊小菊の庭となり 爽風

暑かった夏も嘘の様に、気がつくとも空も風も庭も秋色。間もなく里に下りてくる錦繡の季節もほんのひと時。歳のせいか時間がどんどん加速していく様な気がします。これからは一日の時間を大切に扱わなくては、などと思う秋です。

11月の行事

	支 部	みちのく損保
11月2日(金)		秋季歩コール会「なべっこ遠足」キリタン鍋 大郷町～緑の郷
6日(火)		盛岡を偲ぶ会
9日(金)		ゴルフ 仙台CC名取コース
10日(土)		麻雀
14日(水)	1 幹事会 4時～	
22日(木)	2 昼食会「しゃ ぶ禅」 12時～	
24日(土)		ジャズクラブ

1 議題：会計中間確認、12月に忘年会は？、他。終了次第二水会。

2 出席の連絡を11月16日(金)までに、木村さんか幹事の佐藤友彦さんまで。
株券が紙くずに？ 未手続きの方に



平成21年1月をメドに、株券の電子化が実施されるのですが、ややこしいので、自分で調べたりするよりは、手持ちの株券を証券会社に持ち込んで早めに相談、手続きをするのがベターの様です。

持参するもの

株券、印鑑の他、免許証、健康保険証など身分を証明出来るもの。

(以下、株のホームページから参考までに)

自宅や貸金庫などご自身で管理されている株券、いわゆる「タンス株券」については、移行日における株主名簿上の株主の名義で、発行会社により設定される「特別口座」において管理されることとなります。

株券電子化の実施により株式の権利を表章するという株券の効力は無効となります。

特別口座で管理される株式は売却する際に手間と時間がかかります。このため、タンス株券を保有する方は、あらかじめ、証券会社等を通じて証券保管振替機構に預託しておく、株券電子化後に、売却を行う際には、スムーズに行うことができます。なお、証券会社等や証券保管振替機構における預託のための事務手続に時間を要することも予測されますので、できるだけ早めに上記預託のための手続を行うようにしてください。(現在でも当該預託を行うことは可能です。)

スープカレー

加藤 徹三

「マジックスパイス」という名の“元祖スープカレーの店”が札幌にありました。

4段階の激辛コースがあって、ファン同志が食べたランクを自慢しあうという馬鹿げた話もあるので、辛いもの好きの身としては話の種にとともに思い行ってみました。

入口でスリッパに履き替えると、お姐さんに「こちらどうぞ」と、薄暗い廊下を案内されて行く何か妖しい雰囲気がないでもないのです。

テーブルのメニューに4段階の辛さ（涅槃、極楽、天空、虚空）が案内されていて、「涅槃」でも相当に辛いすよ、という説明がありましたが、これでは沽券にかかわる(?)ということでその上の「極楽」にしました。オーダーが終わると、まず氷水がいっぱい入った小さなバケツ位の大きさもある水差しがドンと置かれたので少々不安が過ります。

スープカレーというとカレーライスのカレーをスープ状にしたものにご飯を浸して食するものなのですが、ここのカレーはいつも食べ慣れているカレー味とは違う、想像するに、ベトナムあたりにありそうな“超辛田舎汁”とでも名付けたい様な不思議なスパイスなのです。主人がインドネシアを旅行した時にヒントを得て、試行錯誤の末にこの味に達したというので、概ねあたっているかもしれません。「通」に

言わせると、これが本物で、他のスープカレーは全て偽物というわけです。

喉元を過ぎて胃袋に達するあたりまでは「なんだ、こんな程度か」と軽んじていたのですが、やがて辛みと熱さが逆にのど元あたりまで逆流してくるといふ凄いものでした。バケツの意味が分りました。それでもこの味は病みつきになるかもしれません。

帰り際にカウンターのお嬢さんが「いかがでした？」というので、「実に美味しかった、極楽、極楽」と言ったら「次は虚空をどうぞ(笑)」と。殺す気か!!



ベトナムのキャバクラ(そんなものがあるのかい?)ではありません



これ「極楽」。お行儀が悪くてゴメン